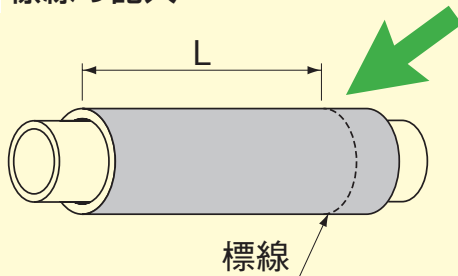


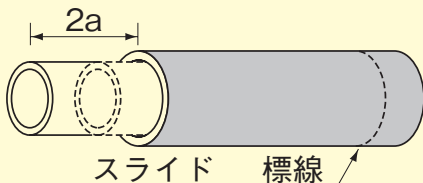
ケイプラ[®]パイプ 基本施工方法

1 標線の記入



切断所要寸法に標線を入れる。

2 内管のスライド

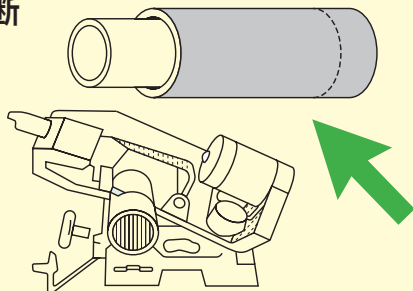


接着しろ寸法		(単位:mm)					
呼び径	40	50	65	75	100	125	150
a	22	25	35	40	50	65	80

(VSを除く)

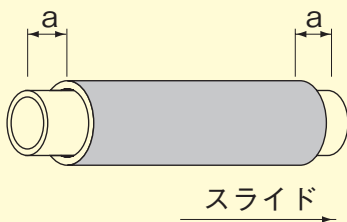
内管を継手の接着しろ寸法aの2倍だけスライドする。

3 切断



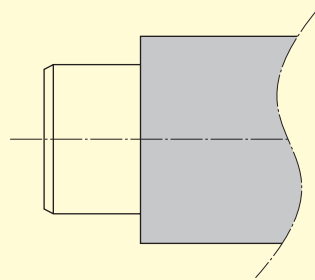
バンドソー、手鋸等で標線の箇所を管軸に対して直角に切断する。

4 内管の戻し



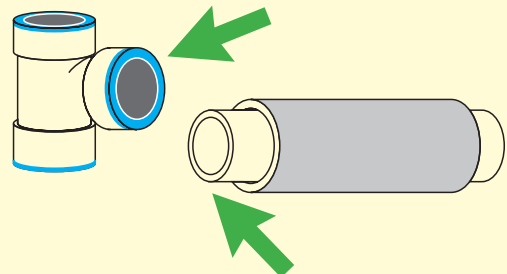
切断後、内管をスライドし、所定の接着しろ(a)が等分に出るようにする。

5 内管の面取り



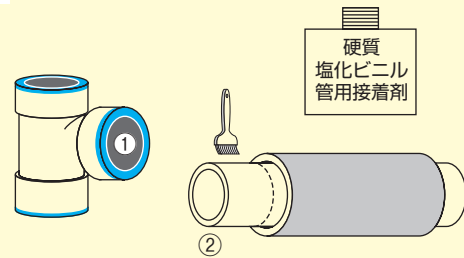
管端をヤスリ等で内外共糸面取りをする。

6 接着面の清掃



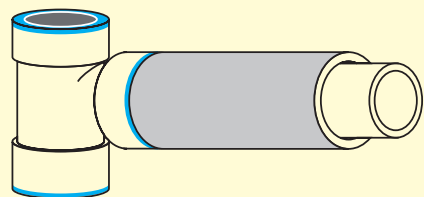
接着面(管、継手)の水分、油分をウエス等で清掃する。

7 標線の記入と接着剤の塗布



接着しろの位置にマジックペン等で標線を記入する。接着剤の塗布は①継手②直管の順番に行い、ムラなく塗布する。

8 挿入



接着剤塗布後、速やかに接続し接着後、戻らなくなるまで保持する。はみ出した接着剤は拭き取る。

⚠ 切断後に持ち運ぶ際は必ず内管端部を保持してください。